



2026年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月25日

上場会社名 株式会社プラネット 上場取引所 東
コード番号 2391 URL <https://www.planet-van.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長 執行役員社長（氏名） 坂田 政一
問合せ先責任者（役職名） 取締役執行役員 経営管理管轄役員（氏名） 川村 渉 TEL 03-5962-0811
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年7月期第1四半期の業績（2025年8月1日～2025年10月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期第1四半期	795	△1.5	172	33.8	178	34.9	121	20.5
2025年7月期第1四半期	807	0.9	128	△1.7	132	△14.3	100	△2.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年7月期第1四半期	18.25	—
2025年7月期第1四半期	15.15	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年7月期第1四半期	6,663	5,648	84.8
2025年7月期	6,653	5,635	84.7

（参考）自己資本 2026年7月期第1四半期 5,648百万円 2025年7月期 5,635百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年7月期	—	21.50	—	22.00	43.50
2026年7月期	—	—	—	—	—
2026年7月期（予想）	—	22.00	—	22.00	44.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年7月期の業績予想（2025年8月1日～2026年7月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,605	0.8	290	1.4	300	0.1	205	3.2	30.92
通期	3,200	1.2	575	1.9	600	1.2	410	2.3	61.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年7月期1Q	6,632,800株	2025年7月期	6,632,800株
2026年7月期1Q	2,030株	2025年7月期	2,030株
2026年7月期1Q	6,630,770株	2025年7月期1Q	6,630,790株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における日本経済は、雇用及び所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直しが見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の通商政策による景気の下振れリスク、物価上昇の継続が消費者マインドの低下等を通じて個人消費に及ぼす影響、地政学リスクの長期化などが懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社事業が中心に関わる一般消費財流通業界においては、継続的な物価上昇を背景とした消費者の生活防衛意識は依然として高く、買い控えや購買点数の抑制といった行動が見受けられました。他方で、都市部や商業施設における人流の増加やインバウンド需要の回復を受け、化粧品を中心とした美容と健康関連商品の売れ行きは堅調に伸びました。特にスキンケア商品などで需要の伸びが見られました。加えて、ペット関連商品の売れ行きも好調に推移しました。

事業別の活動状況は次のとおりです。

● E D I 事業

日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、O T C医薬品（一般用医薬品）に加え、健康食品や園芸などの隣接した各業界に向けた「基幹E D I^{※1}」サービスや「販売レポートサービス^{※2}」の受注・利用の拡大に向けた営業活動に注力した結果、利用企業数、データ件数ともに増加しました。一方で、一部の利用企業に、物流コストの上昇や経営資源の集中といった背景から、取扱商品のアイテム数を削減する動きや、物流効率化を目的とした商品の大容量化の動きなどが見られました。その結果、当社のデータ量は微減となりました。

当社が持続可能な物流環境の実現を目指して力を入れている「ロジスティクスE D I^{※3}」では、日用品・化粧品業界の大手企業に出荷予定データ^{※4}（A S Nデータ）の活用が着実に広がっており、利用企業数、接続本数ともに増加しました。

また、2025年9月に提供を開始した「返品ワークフローシステム・サービス^{※5}」については、導入企業の利用促進を図るべく、販売促進活動に注力しました。

※1 基幹E D I：メーカー・卸売業間の発注から請求・支払、販売実績管理までの20種の伝票をデータで交換すること

※2 販売レポートサービス：卸売業の販売実績をメーカーに通知する「販売データ」を集計・加工して提供するサービス

※3 ロジスティクスE D I：物流に関する各種データをメーカー・卸売業間で交換すること

※4 出荷予定データ：卸売業からの発注に基づき、メーカーの出荷予定情報や出荷確定情報を卸売業に通知するデータ

※5 返品ワークフローシステム・サービス：返品調整業務の効率化をWebで支援するサービス

● データベース事業

各データベースサービスの付加価値向上のための取り組みを継続しました。

小売業の店舗や、卸売業の支店・物流センターなどを示す「標準取引先コード」を蓄積した「取引先データベース」は、さらなる活用可能性に向けた調査を継続しました。

2025年10月20日に公表した通り、当社は、株式会社あらた及び株式会社P A L T A Cとの3社共同で、商品情報の一元管理を目的とした新会社「株式会社プロダクト・レジストリ・サービス」を設立することを決定いたしました。これは、これまで当社が単独で提供してきた「商品データベース」サービスを発展させ、商品情報の標準化を通じて、製・配・販の流通プロセスにおける商流・物流両面の効率化を図り、業界全体の生産性向上に貢献することを目指します。なお、新会社は2025年11月に設立され、2026年4月にサービス開始を予定しています。

これら2つの事業への取り組みの結果、「販売レポートサービス」の売上増加があったものの、「基幹E D I」のデータ量の微減により、当第1四半期累計期間の売上高は795百万円（前期比1.5%減）となりました。売上原価は295百万円（前期比1.4%減）、販売費及び一般管理費も326百万円（前期比13.7%減）となった結果、営業利益は172百万円（前期比33.8%増）、経常利益は178百万円（前期比34.9%増）となり、四半期純利益は121百万円（前期比20.5%増）となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ9百万円(0.1%)増加し、6,663百万円となりました。流動資産は10百万円(0.3%)減少し、3,477百万円となりました。これは主に現金及び預金が15百万円(0.5%)減少したことなどによるものであります。また、固定資産は前事業年度末に比べ19百万円(0.6%)増加し、3,185百万円となりました。これは主に関係会社株式の評価額が増加したことなどによるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ2百万円(0.3%)減少し、1,015百万円となりました。流動負債は15百万円(3.1%)減少し、491百万円となりました。これは主に未払金が増加したことなどによるものであります。固定負債は12百万円(2.5%)増加し、523百万円となりました。これは主に退職給付引当金が増加したことなどによるものであります。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより、前事業年度末に比べ12百万円(0.2%)増加し、5,648百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期は、主力事業であるEDIを日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品及びOTC医薬品、さらには健康食品や園芸など各業界へ、引き続き拡販します。並行して、「販売レポートサービス」でのデータ活用支援や、「MITEOS」での卸売業オンライン化支援を通じて、中長期的な成長を目指します。さらに、「ロジスティクスEDI」の利用企業・接続本数を増加させるとともに、新たに提供開始した「返品ワークフローシステム・サービス」の利用拡大にも注力してまいります。将来に向け、これらに続く新規サービスを迅速に創出するため、開発するための体制を強化していきます。

通期の見通しにつきましては、現時点におきましては2025年9月16日付「2025年7月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想と変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,906,065	2,890,372
売掛金	512,393	508,878
有価証券	49,745	49,815
前払費用	13,479	15,025
その他	5,989	13,577
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	3,487,572	3,477,569
固定資産		
有形固定資産		
建物	43,226	43,226
減価償却累計額	△39,945	△40,142
建物（純額）	3,281	3,084
工具、器具及び備品	32,022	32,022
減価償却累計額	△23,961	△24,464
工具、器具及び備品（純額）	8,060	7,557
有形固定資産合計	11,342	10,641
無形固定資産		
ソフトウェア	769,714	716,023
ソフトウェア仮勘定	—	15,840
電話加入権	1,383	1,383
無形固定資産合計	771,097	733,246
投資その他の資産		
投資有価証券	826,970	792,490
関係会社株式	1,258,463	1,347,283
保険積立金	206,367	210,563
その他	91,727	91,690
貸倒引当金	△258	△258
投資その他の資産合計	2,383,270	2,441,767
固定資産合計	3,165,709	3,185,656
資産合計	6,653,282	6,663,225

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	162,755	159,135
未払金	113,555	80,192
未払法人税等	86,562	77,056
賞与引当金	27,034	59,474
役員賞与引当金	27,000	6,750
その他	89,602	108,450
流動負債合計	506,510	491,058
固定負債		
繰延税金負債	116,885	118,558
退職給付引当金	306,544	313,449
役員退職慰労引当金	76,425	80,700
資産除去債務	11,229	11,277
固定負債合計	511,084	523,985
負債合計	1,017,594	1,015,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240
利益剰余金	4,464,149	4,439,298
自己株式	△1,934	△1,934
株主資本合計	5,025,555	5,000,704
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	610,133	647,477
評価・換算差額等合計	610,133	647,477
純資産合計	5,635,688	5,648,182
負債純資産合計	6,653,282	6,663,225

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年8月1日 至 2025年10月31日)
売上高	807,111	795,007
売上原価	299,864	295,814
売上総利益	507,247	499,193
販売費及び一般管理費	378,341	326,675
営業利益	128,906	172,517
営業外収益		
受取利息	216	2,646
受取配当金	—	310
有価証券利息	3,238	3,183
雑収入	301	287
営業外収益合計	3,757	6,428
経常利益	132,663	178,945
特別利益		
投資有価証券売却益	148,063	—
特別利益合計	148,063	—
特別損失		
特別功労金	130,000	—
特別損失合計	130,000	—
税引前四半期純利益	150,727	178,945
法人税、住民税及び事業税	10,013	73,417
法人税等調整額	40,236	△15,498
法人税等合計	50,249	57,919
四半期純利益	100,478	121,026

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、報告セグメントが単一となっており、区分すべき事業セグメントが存在しないため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年8月1日 至 2025年10月31日)
減価償却費	69,339千円	68,030千円

3. 補足情報

当第1四半期累計期間における販売実績を事業別に示すと、次のとおりであります。

事業別	前年同四半期 (2025年7月期 第1四半期)		当四半期 (2026年7月期 第1四半期)		(参考) 前期 (2025年7月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
E D I 事業	748,319	92.7	740,186	93.1	2,926,201	92.5
データベース事業	58,792	7.3	54,821	6.9	236,106	7.5
合計	807,111	100.0	795,007	100.0	3,162,307	100.0

(注) 1. 記載金額については、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載比率については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

以上